

【京都大学人間・環境学系（大学院人間・環境学研究科 認知・行動・健康科学講座） 准教授 公募】

令和 7 年 3 月 6 日

職種	准教授
募集人員	1 名
所属および勤務場所	所属教員組織：京都大学人間・環境学系 所属教育研究組織：京都大学大学院人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 認知・行動・健康科学講座（所在地：京都市左京区吉田二本松町） （変更の範囲）大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
専門分野	健康科学
職務内容、担当授業科目など	京都大学の業務（教育・研究・運営） ・大学院人間・環境学研究科での教育・研究、総合人間学部での教育、全学共通科目の担当 ・大学・研究科・学部などの委員会活動 *教育では、下記の授業科目（いずれも半期科目）の担当と学生に対する研究指導を行う。 (1) 大学院 人間・環境学研究科：健康医科学に関する専門科目（講義、演習）など（公認心理師科目「保健医療分野に関する理論と支援の展開」を含む） (2) 総合人間学部：生活習慣病に関する専門科目（講義、演習）など（公認心理師科目「(人体の構造と機能及び疾病)」を含む） (3) 全学共通科目：「健康科学 I」前後期週 2 コマずつ、「生活習慣と生体機能障害」前後期週 1 コマずつ ※ 以上に加えて、本公募要領の「その他」に記載のダブルアポイントメント教員としての職務を担う可能性がある。
雇用開始日	令和 8 年 4 月 1 日
任期	なし
応募資格	次の条件のすべてを満たすこと (1) 専門分野における博士の学位を有するか、またはこれと同等の研究業績を有すること (2) 専門分野において十分な研究遂行能力を有すること (3) 大学院・学部での教育・指導を行う能力を有するとともに、これに積極的に取り組み大きく貢献すること (4) 全学共通科目を担当する能力と、意欲と責任感を持って行う意志があること (5) 学内の諸業務を意欲と責任感を持って行うこと (6) 専門分野を生かした学生対応や委員会業務ができること（内科専門医または同等の資格を取得していることが望ましい） (7) 授業および学生指導、学内の諸業務を行うに十分な日本語運用能力があること (8) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること
勤務形態	専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当） ※専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務（休憩12:00～13:00） ※超過勤務を命じる場合あり 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
試用期間	あり（6ヶ月）
社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
提出書類	(1) 履歴書（様式自由：高等学校卒業以降の学歴・職歴、専門分野、現住所・電話番号・電子メールアドレス、所属学会を記載） (2) 研究業績一覧（様式自由：原著論文 [査読の有無を明記]、著書、総説論文、学術講演 [招待の有無を明記] などに分類し、それぞれ発表年の新しい順に記載。印刷中ないし印刷予定については出版証明書などを添付） (3) 科学研究費補助金などの外部資金獲得状況 (4) 特記すべき事項（受賞歴、社会的活動など記載事項は任意） (5) これまでの研究の概要および今後の研究計画（日本語：2000 字程度。「健康科学研究に関わる夢や希望」がある場合はそれも含めること）

	<p>(6) 総合人間学部および人間・環境学研究科における教育・指導にあたっての抱負（日本語：2000字程度、学際的な観点を含めること）</p> <p>(7) 全学共通科目の授業に対する抱負・意見（日本語：2000字程度）</p> <p>(8) 応募者について照会可能な方2名の氏名、所属、連絡先（電話・電子メールアドレス）</p> <p>(9) 主要論文の別刷（5編。5編すべてについて400字程度の日本語要旨を記載すること）</p> <p>(10) 主要論文(9)の5編すべてについて400字程度の日本語要旨を記載すること</p>
書類送付先	<p>提出書類は電子ファイル（PDF形式）のみとする。以下の手順に従って下さい。</p> <p>① 提出書類(1)～(10)のファイルを次の形式にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1)～(8)：すべてを1つのPDFファイルにまとめ、ファイル名は「FamilynameFirstname.pdf」とする。 ・(9)：5つの別刷のファイル名は、それぞれ「FamilynameFirstname_Work1.pdf」、「FamilynameFirstname_Work2.pdf」のように業績番号をつける。 ・(10)：5つの日本語要約を1つのPDFファイルにまとめ、ファイル名を「FamilynameFirstname_Abstract.pdf」とする。 <p>② すべてのファイルを以下のサイトから提出する。 https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/O-5UwAca0xrAh8uplNzxA_3PTTLEIAdZEWK8HiJfa_Ty 指示に従って自身のメールアドレスを入力してワンタイムパスワードを受け取り、ログインのうえ、上述のPDFファイルをすべてアップロードして下さい。アップロードの完了は、ダイアログボックスで表示されます。</p> <p>③ アップロード完了後、下記の形式で通知メールを送付して下さい。 宛先: funabiki.yasuko.8a*kyoto-u.ac.jp (*を@に替えてください。) 件名を「認知・行動・健康科学講座教員応募」とし、本文には以下を記して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募者氏名と連絡先（メールアドレスと個人用電話番号） ・郵送での提出物がある場合は、発送日とその内容 <p>※この通知メールには応募ファイルを添付しないで下さい。すべての提出物の確認ができ次第すみやかに受領のお知らせを折り返しメールします。</p>
応募締め切り	令和7年6月3日（火）必着
選考方法	提出書類に基づいて選考します。選考の過程で面接を行うことがあります。また、面接の際に模擬授業を課す場合があります。面接の際の旅費・滞在費等は応募者の自己負担とします。ただし面接をオンラインで行う場合もあります。選考結果は、人間・環境学系会議決定後に通知します。
問合せ先	<p>京都大学人間・環境学系（大学院人間・環境学研究科 認知・行動・健康科学講座） 船曳康子 E-mail: funabiki.yasuko.8a*kyoto-u.ac.jp (*を@に替えてください。) なお、電子メール以外の方法による問い合わせは受け付けません。</p>
男女共同参画	<p>京都大学は男女共同参画を推進しています。「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。また、さまざまなライフイベントに伴う休業期間がある場合、理由明記の上、履歴書に休業の旨記載できます（男女を問わず）。審査の際に休業中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。</p>
その他	<p>提出して頂いた書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。</p> <p>人間・環境学研究科については下記のwebページをご覧ください。https://www.h.kyoto-u.ac.jp/ 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</p> <p>なお着任後に一定期間、地球環境学堂に異動し、人間・環境学研究科とのダブルアポイントメント（両任）教員となっておられる場合があります。</p>